

編集後記

平成16年の暦も、残るページが残り1枚になりました。最後の1枚をめくるとき、目を閉じてゆっくりと今年起きたことを思い浮かべてみてはいかがでしょうか。

21世紀最初のオリンピックが9月、オリンピック発祥の地ギリシャのアテネに戻って開催されました。「より速く、より高く、より強く」という、オリンピックの原点に立ち返って技が競われました。柔道、水泳などでの日本選手の活躍がまだ記憶に新しいところです。

今夏はまた、例年になく暑い日、いわゆる真夏日が多く、記録的な猛暑が続きました。「気象観測史上初」という言葉を幾度と無く耳にしました。猛暑の影響を受けたためか、これまでにない数の台風が発生し、日本列島に大きな傷跡を残しました。また、新潟県中越地方で発生した群発地震も各地に大きな被害をもたらしました。科学の進歩によって、台風の進路、地震の発生をある程度予知できるようになったとはいえ、自然界の森羅万象を100%の精度で記述することはできません。科学が自然を超越できないことを物語っています。人類だけが科学の進歩による恩恵を享受しています。その恩恵を他の生物と共有できるようになったとき、自然と調和した本当の豊かさがもたらされるのかもしれませんが。

(鈴木、藤崎)